

小規模多機能ホームすずらん

第93回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和 5年 8月24日（月）

開催場所：旧デイサービスセンター

1. 議事

(1) 活動状況報告

- ・6/27 大屋方面へのドライブ（5名）
- ・7/2 6Bさん誕生会（7名）（散らし寿司とケーキを希望され、昼食とおやつで提供）
- ・7/6・7 セタメニューで流しそうめん（8名・9名）
- ・7/26 6Aさん誕生会（9名）（散らし寿司とケーキを希望され、昼食とおやつで提供）
- ・8/7 夏休みの介護体験事業で高校生来所
- ・8/10 抗原検査で陽性となった職員が出たため、通い利用中止
- ・8/14 該当者22名にPCR検査実施
- ・8/15 検査結果が出て、22名全員の陰性を確認
- ・8/16 通い利用開始
- ・8/19 7Oさん誕生会（7名）（ケーキをおやつで提供）
- ・8/20 7Hさん誕生会（7名）（散らし寿司、煮魚、饅頭を希望され、昼食とおやつで提供）

(2) 大田市役所より助言

- ・7月終わり位から多くの事業所で新型コロナ感染者が出ています。送迎時に運転手から利用者に感染するケースも多いようです。症状がなくても陽性になることがあります。事業所では職員の方の定期的な抗原検査を引き続きお願いします。

(3) 推進員からの意見等

- ・7月に新型コロナに感染しました。同居の母にうつさないよう注意しながらの生活をしました。5～6日後に母が発熱したため市立病院の発熱外来に行ったら、車の中で2時間待機させられました。（利用者家族）
→開業医を受診しても同様です。車の中で待機し、検査を受け、院内で診

察を受けうることなく解熱剤を処方されて帰るようです。（事業所職員）

- ・車で待機中に熱中症になったらどうなるのか、と心配です。（地域住民の代表）
- ・大田市では感染者の実態を掴んでおられますか。（地域住民の代表）
- ・施設からの報告はありますが、5類になって以降は全数把握がされていないため、一般の人については実態が分からない状況です。（大田市職員）
- ・大正西一自治会では8月6日に屋外で早朝ウォーキングを実施しています。また、10月1日には敬老ふれあい会をあすてらすで開催します。落語等の演芸については自治会内にある事業所会員に案内しています。（地域住民の代表）
- ・彼岸市も9月23日・24日で開催されます。露店等も出るようです。外出の機会になればと思います。

新型コロナについて送迎時の感染の話が出ましたが、働いている事業所では送迎中は窓を開けて、送迎が終了した時点で消毒するようにしています。また、保育園児が送迎バス内の取り残されて亡くなった事件を受けて、乗り降りのチェックのための機械を設置しました。

虐待防止の研修も受けました。言葉での虐待について学びましたが、つい言うってしまうことがあり、実際に行うのは大変なことだと思いました。

（知見を有する者）

- ・昔は学校でも体罰のようなこともありましたが、今は児童相談所の方からの指導も受けながら、先生も体罰にならないよう意識しておられます。（地域住民の代表）
 - スピーチロックについては職員同士で指摘し合うことも大事だと感じています。「ちょっと待って」という時、「ちょっと待って、今は〇〇しているので、〇〇分後に来ます」という説明をつける等、利用者に納得してもらえやすい言い方にしていくように言われています。（事業所職員）
 - 今、権利擁護の研修に行っていますが、「～してください」「～してもらっていいですか」という言い方も指示になるのでだめなんだそうです。（事業所職員）
- ・セーフとなる言葉をマニュアル化しておくことも必要かもしれません。（地域住民の代表）
 - 信頼関係ができているとお互いに受け止めができますが、利用当初に出ると苦情になったりします。（事業所職員）
- ・職員の言葉遣いが気になることはありません（利用者家族）
- ・色々研修を受けておられるようなので、それも行事の中に記載してもらおうとよいと思います。（大田市職員）
 - 今後、研修についても記載していきます。対面での研修が増えてきました。

地域の方に参加してもらえる行事も増やしていきたいとは思っていますが。

(事業所職員)

- 一般はイベント等がオープンになっていますが、施設は相当気を使っておられます。職員の負担は大きいと思いますが、引き続き気をつけてください。

(大田市職員)

- 新型コロナの関係で休んでいただいた利用者の利用料を以前は日割していましたが、休んでいる間、訪問したり電話をすることでサービスを継続しているという説明をして、日割計算をしませんでした。休みが長期になると家族も大変で、早く再開してほしいと言われていました。(事業所職員)
- 同居の家族もそうですが、離れて暮らしておられる家族も、通ってきているということで安心できると思います。(大田市職員)

以 上